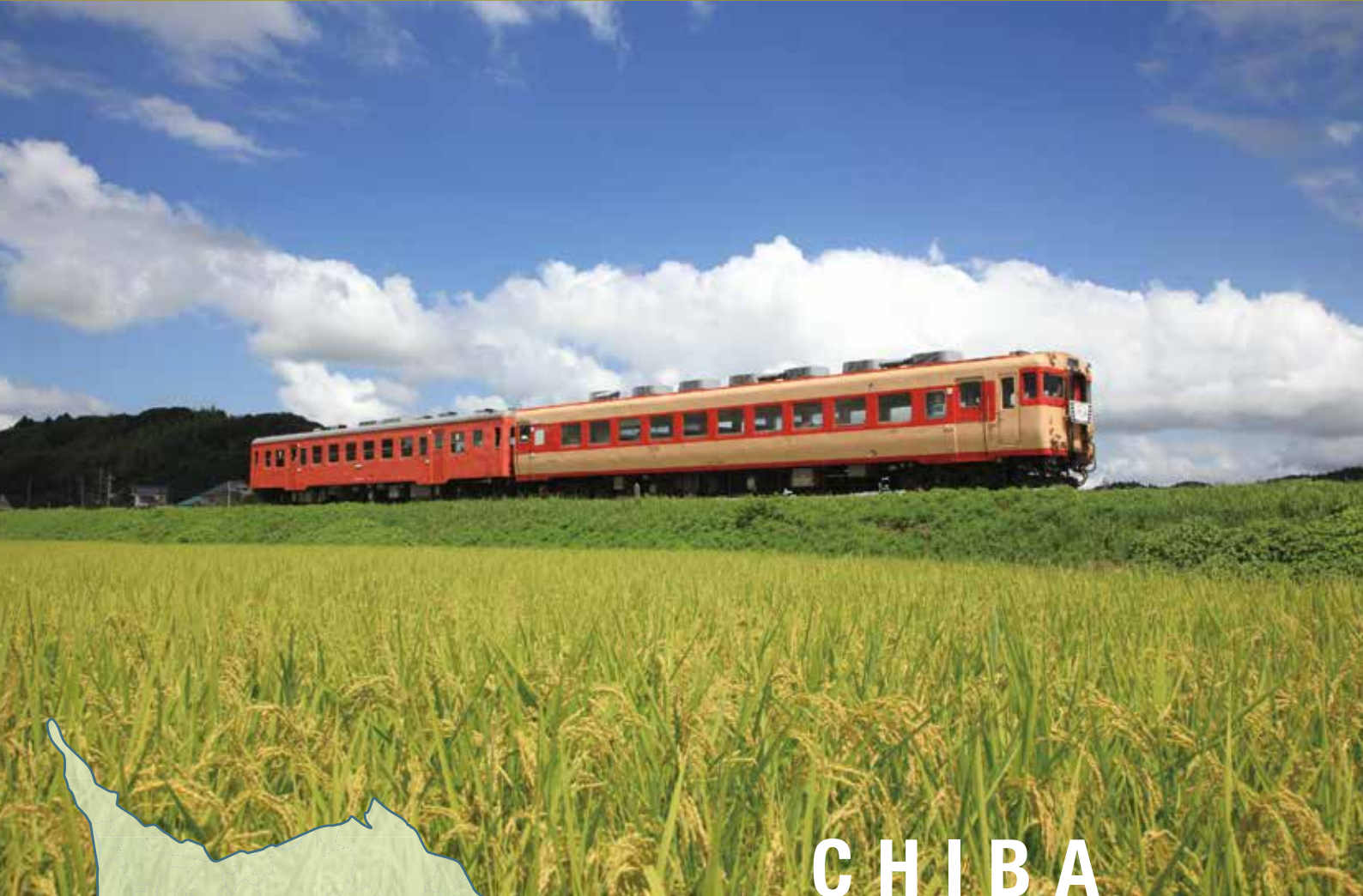


Governor's Monthly Communication

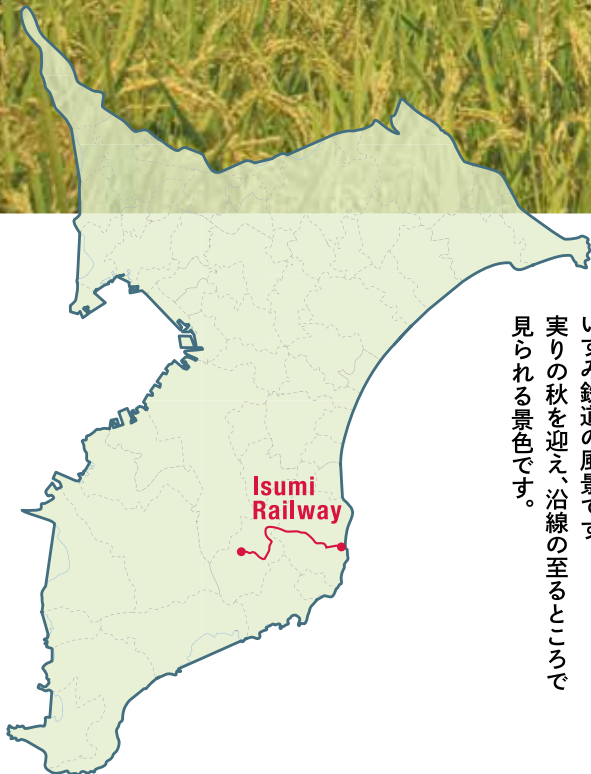
2018-19年度 国際ロータリー第2790地区

To Club Presidents and Secretaries in District 2790 (CHIBA)



CHIBA 月信 9

September 2018



いすみ鉄道と実りの秋
月信委員長の鳥塚亮(佐倉中央RC)が
前社長として勤めた
いすみ鉄道の風景です。
実りの秋を迎え、沿線の至るところで
見られる景色です。



BE THE INSPIRATION

基本的教育と識字率向上月間
ロータリーの友月間

Rotary



地区行動指針 「伝統と未来」 ～誇りと連帯感～

国際ロータリー第 2790 地区

2018-19 年度 ガバナー 橋岡 久太郎 (佐倉中央RC)



ガバナー公式訪問 船橋 RC・船橋西 RC・船橋みなと RC 2018 年 8 月 7 日

－基本的教育と識字率向上月間によせて－

世界で初等教育学齢期の子ども 11 人にひとりが学校に通えない一方、青年期の子どもの場合は 5 人にひとりを通えず、世界中で読み書きのできない 15 歳以上の人の数は、7 億 7500 万人。これは、全世界の成人の 17%にあたります。学校に通っていない子どもは世界に 6700 万人。特に女性の非識字率は顕著で世界の非識字率人口の 64%を占めていると言われています。世界 183 ケ国の中で識字率 99%以上の国は日本も含め 46 ケ国ある一方で、70%に満たない国が 35 ケ国、30%にも満たない国はエチオピア、マリ、スーダンなど 5 ケ国あります。

基本的教育と識字率向上は、皆様方がご存知のように、ロータリーの 6 つの重点項目の 1 つに挙げられています。私はこの重点項目の中でも特に「基本的教育と識字率向上」が重要だと思っております。その理由は、彼らに基本的教育を提供し、識字率を上げれば他の様々な問題を解決する糧になると考えるからです。全ての女性が初等教育を修了すれば、妊婦の死亡率は 66%減少する。読み書きのできる母親を持つ子どもは読み書きのできない母親の子と比べて、5 歳以上ま

で生き延びる確率が 50%高い。低所得国で全生徒が読み書きを習得した場合 1 億 7,100 万人（全世界の貧困の 12%に相当）が貧困から抜け出すことができる。このようなデータがあります。つまり、識字率を上げること、貧困を減らし健康状態を改善し、地域社会の発展につなげることができるのです。

我々の地区でも幾つかのクラブがロータリー財団の補助金プロジェクトを使って識字率向上のための活動をしています。学校があまりに遠くて通えない発展途上国の子どもたちに日本のリサイクル自転車を送る活動も識字率向上の取り組みの一つです。

今回は、識字率向上のための活動をしている 2 つのクラブの取り組みを紹介します。

また、My Rotary（マイロータリー）には世界のロータリアンの基本的教育・識字率向上プログラムの素晴らしい成果が掲載されています。それらを参考にして頂き、ぜひ皆様のクラブでも、地区補助金やグローバル補助金を利用したプログラムを実践して頂きたいと思います。

9 月 8 日は「国際識字デー」です。「国際識字デー」とは、識字の重要性を世界に訴えかける日として、1965 年にユネスコが制定した国際デーです。1965 年 9 月 8 日、イランのテヘランで開催された世界文相会議で、パーレビー国王が各国の軍事費 1 日分を識字教育にまわすように提案したのを記念し、制定されました。



インスピレーションになろう！

国際ロータリー第 2790 地区
ガバナーエレクト 諸岡 靖彦 (成田 RC)

言うまでもなくバリー・ラシン国際ロータリー会長の本年度テーマです。ラシン会長によれば、ロータリーの奉仕で一番大切なのは前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要がある、と言います。更に、全世界でかつてないほど重要な存在となっているロータリーが力を発揮する（真に変化を生み出す奉仕をもっと実現する）ために、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度で捉える必要があると言うのです。

ラシン会長のメッセージから、私たちロータリアンが家庭でも、職域でも、地域社会でも、我々が接し、影響力を与えうる全ての人々に対して、ロータリーが社会を前向きに変える力を持ち、それが持続して定着する大きな原動力であると感じさせ、周囲に良い変化を生む可能性を感じさせる言動を推奨している事を読み取ります。それが「インスピレーションになろう!」です。日本語訳に適切な言葉がないのですが、周囲に、それなら出来そうだ!我々でもやれる!という『お手本示し』することではないでしょうか。

しかし、ラシン会長はこうも言います。ロータリーの会員数はこの20年間ずっと120万人程度で低迷し、会員の高齢化が進んでおり、活動を通じて変化をもたらすための知識や意欲を持たないクラブがあまりにも多過ぎると。更にロータリーが世界でどんな活動をしているのかを知らず、ロータリーと財団のプログラムを知らないクラブ、参加方法がわからないクラブもあると言われるのです。

ポール・ハリスがシカゴでロータリークラブを創設し、1世紀を経て奉仕の第2世紀を迎えるに当たり、国際ロータリー (RI) は2010年7月よりロータリー戦略計画を打ち出しました。RI は3つの優先事項を掲げています。それは次の通りです。

- ・クラブのサポートと強化
- ・人道的奉仕の重点化と増加
- ・公共イメージと認知度の向上

地区とクラブはこの戦略計画の優先事項と目標を指針として、独自の戦略計画を作成するよう奨励されています。そして RI と一体のロータリー財団が掲げる標語『世界でよいことをしよう』のもとに、地区とクラブは幅広い重点分野で奉仕活動に取り組み、持続的な成果を求めてゆきます。重点分野の具体的な目標に絞って活動する場合、クラブと地区は R 財団のグローバル補助金を申請することが出来ます。重点分野は次の通りです。

- ・平和と紛争予防／紛争解決
- ・疾病予防と治療
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・基本的教育と識字率向上
- ・経済と地域社会の発展

さて、当地区では寺嶋ガバナー年度から「地区戦略計画委員会」が動き始めました。小生もその一員となりました。橋岡久太郎ガバナーのもと、地区とクラブの活性化のために、RI が掲げる3つの優先事項を標的として、6つの重点分野でどんな奉仕が地域社会で求められているのか、また新しい切り口の奉仕活動を開発し、新たなインスピレーションを巻き起こしてゆくのかを考え、また実状をもっと良く知って、インスピレーション（を与えられるロータリアン）になれるよう精進したいものです。

(注)

BE THE INSPIRATION：インスピレーションになろう

Inspiration とは靈感、感化、啓示、ひらめき、着想などという抽象概念として捉えられがちですが、「インスピレーションを与える人（又は物）」という形ある具体概念の意味もあります。ゆえに、「インスピレーションになろう」は、＜インスピレーションを与える行為（言動）を進んでする人になろう!＞と理解しましょう。



ロータリー青少年育成事業への理解増進・参加推進

国際ロータリー第 2790 地区
青少年育成研修サブリダー
パストガバナー **青木 貞雄** (成田コスモポリタン RC)

橋岡ガバナー年度がスタートして2ヶ月が過ぎましたが、皆様には、新たな体制の下、クラブ運営活性化に向けて活発な活動を展開されていることと存じます。

橋岡ガバナーは、青少年奉仕委員会から分離独立した青少年育成統括委員会を新設されましたが、その担当研修サブリダーとして、地区委員の皆さんと共に、青少年育成事業に対する会員の理解増進、及び参加促進に取り組んでまいる所存です。

従来からの地区青少年奉仕活動の中核は青少年育成事業でしたが、橋岡ガバナーは、それだけが青少年奉仕活動では無いと考え、分割されました。

青少年奉仕活動に関する知識・経験が浅い私は、ガバナー時代、地区委員会予算の約半分を投資する青少年育成事業に関心を持ちましたが、その実態は中々分かりませんでした。

その理由は、対象が非ロータリアンであること、及び事業推進に専門的知識が求められること等から、事業が経験豊かな地区委員中心に運営され、かつ、関係クラブも限定少数のため、一般会員の理解・関心が薄いからだと思えます。

このような背景もあってか、現在、当地区インターアクトクラブは、往時の 18 から活動中が 14 に、また、ローターアクトクラブは、最大時の 17 から 5 に各々減少しました。また、RYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム) セミナー参加者は、地区の半分強のクラブからの 200 名強であったのが、最近では、30 弱のクラブからの 100 名未満です。そして、外国のクラブとの青少年交換プログラム応募者も、派遣・受け入れクラブがほぼ限定されており、長期・短期合わせて例年 10 名以下です。加えて、事業参加後の非ロータリアンのロータリー活動関与は微少です。

斯かる現状を踏まえ、中澤統括委員長以下の委員の皆さんには、今年度、①青少年育成事業に対するクラブ・会員の理解・関心の増進、及び参加者拡大、②従来プロジェクトの効果検証、及び拡充検討、③プロジェクト参加非ロータリアンのロータリー活動に対する理解・関心深化、及び事業参加後の関与推進活動等にも力を入れるよう御願ひしています。

そのような中、青少年長期交換希望学生が私の所

属する成田コスモポリタン RC 所在地にいるとの情報を偶然に得、初体験ですが、所属クラブがスポンサーになることとしました。本件に対するクラブ会員全体の理解・意識は未だ十分とは思いませんが、8 月に当該交換学生を外国に送り出すのと同時に来日する外国人交換学生を、1 年間お世話することによって、クラブ会員の青少年育成事業に対する理解・関心が高まるものと期待しています。

クラブ会長の皆さんには、是非、ロータリー青少年育成事業に対する理解・関心を会員共々増進させると共に、比較的手続きが容易な RYLA 参加を手始めに、青少年育成事業への参加を強化・推進していただくようお願いいたします。そして、単年度での実現は難しいと思いますが、クラブに長期計画委員会を設置する等して、本年度バリーラシン RI 会長が提唱する将来のロータリアン拡大に繋がるローターアクトクラブの新設・会員拡大等にも積極的に取り組んで下さい。

各委員会の活動内容・活動方針等は別項の通りですが、事業内容紹介、あるいは、参加手続等を解説する卓話をいつでもお受けしますので、委員会宛ご連絡いただけると幸いです。

青少年育成事業活発化を通じ、青少年奉仕の目標である有益な青少年を少しでも多く育成すると共に、結果として、ロータリーの知名度向上、そして、将来のロータリアン拡大に繋がる活動を展開していきたいと考えておりますので、皆様の青少年育成事業への理解・関心増進、そして参加推進を宜しく願ひします。

尚、ハラスメントに対する社会の目が厳しくなる中、青少年育成事業に携わる皆さんには、言動に十分注意いただく必要がありますが、ハラスメントの抑止、及び万が一の場合の事後対応等につき数多くのノウハウを持つと共に、責任賠償保険を備えた RIJYEM (国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構) が、この度、正式に発足しました (当地区は、青少年育成統括委員会対象事業全参加者を対象とする責任賠償保険を付保) ので、青少年育成委員と一緒に卓話に招く等の活用をお勧めします。



青少年育成委員会ご挨拶

国際ロータリー第 2790 地区
青少年育成統括委員会
委員長 **中澤 良夫** (四街道 RC)

ロータリーの 5 大奉仕の一つである青少年奉仕は未来の社会を担う若者たちの成長に助力する活動プログラムを提供でき、我々ロータリーが目指す、より良い未来の社会に貢献できる素晴らしい事業です。

私達の委員会には対象年齢や用いる手法の異なる四つの小委員会があり、いずれも RI の公式プログラムですが国や地域の違いで対象年齢等が若干違っていますが当地区では次のとおり活動を行っております。

インターアクト委員会では高校生を対象としており、千葉県内の高等学校 14 校内に部活動としてインターアクトクラブが設けられており、提唱ロータリークラブ協力のもと指導者養成講習会や国外研修、地域社会貢献を行っております。

青少年交換委員会では高校生を対象としており、地区内ロータリークラブより推薦を受けた高校生を海外の地区より推薦を受けた高校生との交換留学を行い、国際理解を目指すとともに互いの地区の親善大使として活躍しております。

ローターアクト委員会では 18 才から 30 才までの若者が会員として提唱ロータリークラブのもと地区内に

五クラブが在り指導者養成講習会や地域社会貢献に活動しております。

RYLA 委員会では地区内ロータリークラブより推薦を受けた 14 才から 30 才までの若者やインターアクター、ローターアクターを対象とした効果的な大規模指導者養成セミナーを年に一度行っております。

活動を提唱されているロータリークラブの皆さんなら知っておりますがインターアクトやローターアクトとの親睦やボランティア活動は我々ロータリアンに良い刺激を与えてくれるので互いに良いプログラムです。

そして、この青少年たちはロータリーの良き理解者となってロータリーの評価と知名度を広めてくれると確信しております。

まだ提唱されていないロータリークラブの皆さん、是非ともインターアクト、ローターアクトを提唱し青少年交換留学や RYLA に携わって頂きたいと思っております。

各委員会は卓話にも伺いますので宜しくお願い申し上げます。



青少年育成統括委員会
副委員長

岡村 美智子 (佐倉 RC)

中澤委員長のご指導の下、青少年育成統括副委員長を担わせて頂いております。「青少年」のつく委員会が二つあり少し混乱を来しておりますが、我が「育成統括」委員会の4つの小委員会の、インターアクト、ローターアクト、RYLA 委員会などについても、「どういう意味か、何をしているのかよく分からない!」、としばしば耳にします。

例えばインターアクト (高校生国際活動)、ローターアクト (18 歳以上青年奉仕活動)、RYLA (青年リーダー育成活動) などと括弧書きで説明語を加えたら如何かと思っております。

長年、青少年交換委員会を中心に青少年分野に、関わらせて頂いております。全委員会で一番予算額が多く、その割に一般のロータリアンとの関わりが薄く、対象者数も少ないので色々なご意見を頂きます。が、次世代を担う若者たちへの貢献は誇るべきものと確

信致しております。辛く、苦しいことを乗り越えて帰国し成長した若者の将来が、そして彼らの世界への貢献が、輝いて見えてきます。

青少年交換生の件でスイスに行った折、交渉相手から、「あなたは日本人なのに、なぜ英語が話せるのか?」と言われ、驚き、日本人をそのように見ているのかと、非常に悔しい思いを致しました。外国語は単なる手段で重要な事は何を考え、行うかですが、次世代の人は外国語もしっかり身に付け自分の意見を十分に述べられるようになって欲しいと切望し、現在、青少年交換を経て語学力も大きく向上している事実を嬉しく思います。

ある女性青少年交換委員の、「自分には子供がいないが、交換留学の試験を秋に受け、オリエンテーションやスプリングキャンプを経て夏に出発するまでの英語力をはじめ劇的に成長する子供達の姿に、涙が出るほど感動します。」との言葉に、私共青少年育成委員のやりがいと喜びが表されていると存じます。

今後ともご理解、ご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

委員長就任にあたって



インターアクト委員会
委員長

長谷川 治夫（鴨川 RC）

インターアクト委員会は、12歳から18歳までの青少年、高校生や中学生の年代を対象とした社会奉仕組織で、奉仕の精神と国際理解を青少年に育むために設立されました。本年度は第2790地区内14ロータリークラブが提唱（スポンサー）する高等学校14校の生徒（インターアクター）が活動しております。

年に一度、第2790地区内インターアクターが一同に集まる「インターアクト年次大会」が、安房拓心高等学校（千倉 RC 提唱）が主体となり、本年8月25日（土）に館山市にある南総文化ホールで開催される運びとなりました。

当日はメインテーマに「結 ～広げる・深める・結ぶ～」、「文化理解と国際理解」「いのちの流れ～いのちの大切さ、

老いの現実」の講演を企画し、高齢化社会・国際化社会にどのように対応したらよいか考える場となりました。

奉仕の精神を国外の同世代の青少年と共有することを目的に、11月9日～12日までの3泊4日で実施する「インターアクト国外研修」は、台湾・台北市へ訪問し、国際理解・国際交流・社会奉仕及び日台の歴史・文化について同世代の青少年とともに行動する中で多くのことを学んでくれるものと思います。

第52回インターアクト指導者講習会については、2019年5月15日（水）に聖徳大学附属女子高等学校（松戸 RC 提唱）が主体となり、次世代を担う指導者育成を目的とした奉仕事業を企画しております。

2018－19年度インターアクト委員会の活動は、ロータリーアクトをはじめ青少年育成委員会の青少年とも連携し、次世代を担う青少年の新たな奉仕活動を模索して参ります。

是非ご支援を頂けますようお願いいたします。



ロータリーアクト委員会
委員長

古志 智宏（浦安 RC）

わが地区では現在5クラブ30名ほどのメンバーが活動し、ロータリーアクトクラブ毎にフリーマーケット、地元のお祭り、植樹活動、クリスマスコンサート、スポーツ大会など様々な例会を開催しています。さらに近年は同地区内において、RYLAのお手伝い、青少年の集い等での青少年交換委員会やインターアクト委員会とのコラボ、米山奨学生と

の交流企画などを推進しております。また、同世代の絆は地区を超え、東京、埼玉などの近県のみならず大阪や福岡、北海道のクラブとも交流し、国際会議においては台湾、韓国、フィリピンのロータリーアクターとも繋がっています。

本年度はバリー・ラシンRI会長、橋岡久太郎ガバナーの方針のもとロータリーアクターの会員増強、ロータリーアクトクラブの新設を目指して参ります。

まずはロータリーアクトの活動にご興味を持たれたクラブの皆様がいらっしゃいましたら委員会メンバーまでご一報下さい。一年間ご理解とお力添えを宜しくお願い申し上げます。



青少年交換委員会
委員長

小菅 和彦（習志野中央 RC）

この度、不肖ながら地区青少年交換委員長を拝命し、気概と重責を感じている。

近時、交換留学先での、引き籠もりや語学の未熟を理由に、早期帰国させられる問題が非常に多い。当地区でもこの問題と無関係ではない。この問題に対処するには、留学前のオリエンテーションの充足と、留学中の問題発生端緒での迅速な対応が必要となる。予定

どおり無事に留学期間を経て帰国させること。それが、今年度の委員会の最大の目標である。また、各種手続も重要である。留学前の派遣先地区との事前契約、学生情報の交換、ビザ取得申請書類の作成、国際保険加入、学生情報のデータベースの構築など多々ある。地区委員各自のスキルアップも欠かせない。委員にとって、この青少年交換プログラムの作業量や作業時間はかなり多い。とはいえ、若い彼ら彼女ら留学生と共に笑い、喜び、学び、悩み、励ましあう体験ができるこのプログラムの醍醐味を味わい、我々委員会は今年度も活動を繰り広げたいと考えている。

委員長就任にあたって



RYLA 委員会
委員長

黒岩 靖之 (君津 RC)

ロータリーは113年余りを超える歴史の中で、弛むことなく青少年に対し大きな関心を持ち続けてきました。

RYLA(ロータリー青少年指導者育成プログラム)は、青少年のリーダーシップと人格の養成を主眼に、地域を担う未来のリーダーの研修プログラムです。1959年にオーストラリアのクイーンズランドで初めて実施さ

れました。日本では1976年に始まり、第2790地区では1978年から実施しています。

2018-19年度も将来の指導者と成り得る資質を持った青少年に対して、歩行ラリーを教材としたRYLAセミナーを2019年2月2日(土)、3日(日)の1泊2日で南房総市岩井海岸にて開催します。このプログラムを通じて、参加青少年がリーダーや良き市民としての資質を養い、人間として成長することをバックアップして行きます。各クラブのご支援ご協力をお願い致します。

文庫通信 (371号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から

- ◎「これからのロータリー」 斎藤直美 2016 7p (D.2520地区大会記念誌)
- ◎「変わりゆく時代とロータリー」 本田博己 2018 8p (D.2740地区大会記念誌)
- ◎「ロータリークラブの運営について」 深川純一 2016 9p (D.2760地区大会記録誌)
- ◎「よく分かる職業奉仕」 藤林豊明 2016 10p (D.2520地区大会記念誌)
- ◎「菩薩の心とロータリー」 北河原公敬 [2018] 2p (D.2640地区大会記録誌)
- ◎「ロータリーとの出会いを通しての成長」 ジャンチブ ガルバドラッハ 2018 2p (D.2790地区大会記念誌)
- ◎「人類の進歩に役立つ科学の例～有機ホウ素化合物を利用する有機合成」 鈴木 章 2018 5p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「男と女の脳科学～脳が作り出す男女のミゾ、人生の波」 黒川伊保子 2018 10p (D.2710地区大会特集号)
- ◎「これからの日本と誇りある国づくり」 櫻井よしこ 2018 2p (D.2740地区大会記念誌)

[上記申込先：ロータリー文庫]

—— ロータリー文庫 ——

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館：午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

(公財) ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま221号)

今月のトピックス

- ・2019年4月採用米山奨学生の募集を開始
- ・寄付金速報 — 2018-19年度も好調にスタート —
- ・日台インターアクト交流、米山学友が懸け橋に
- ・モンゴル米山学友会から西日本豪雨被災地への義援金
- ・ウイグル出身の米山学友らが西日本豪雨被災地へ

《今月のピックアップ記事》

モンゴル米山学友会から西日本豪雨被災地への義援金

「平成30年7月豪雨」は、西日本各地に甚大な被害をもたらしました。このニュースに心を痛めたモンゴル米山学友会では、3月に就任したばかりのオイドブ・バトゲレル会長(2005-07/前橋RC)が中心となり、会員に義援金を呼び掛けました。

7月20日、同学友会を代表して、創立会長のジャンチブ・ガルバドラッハさんと第3代よねやま親善大使のエンフボルド・ボロルトヤさんが当会事務局を訪問。今なお避難生活を送る被災者や復興のために尽力する方々を気遣い、「被災された皆さまのために少しでも役立てていただけたら」との気持ちを綴ったお見舞いの手紙と共に、モンゴル学友36人からの義援金14万9,050円を届けてくれました。

義援金は全額、第2710地区(広島県・山口県)に送金しました。

そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight221_pdf.pdf

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



崎山 征雄
(習志野中央 RC)



飯生 高一郎
(八千代 RC)



皆川 隆
(鎌ヶ谷 RC)
5 回目



大岩 将道
(銚子 RC)
5 回目



佐藤 孝彦
(浦安 RC)
4 回目



新井 ミエ
(習志野中央 RC)
2 回目



金島 弘
(銚子 RC)
2 回目



鴫田 禮司
(習志野 RC)
1 回目



小野瀬 修士
(八千代中央 RC)
1 回目



永戸 裕人
(八千代中央 RC)
1 回目

新ポール・ハリス・フェロー



内藤 智介
(君津 RC)



坂本 直樹
(君津 RC)



荒木 行雄
(袖ヶ浦 RC)



周藤 行則
(浦安 RC)



吉谷 徳一
(習志野中央 RC)

ポリオ・プラス

米山功労者



崎山 征雄
(習志野中央 RC)
30 回目



齊藤 博昭
(浦安 RC)
13 回目



伊藤 謙三
(八街 RC)
13 回目



竹尾 白
(千葉南 RC)
11 回目



斎藤 昌雄
(千葉南 RC)
6 回目



鴫田 禮司
(習志野 RC)
3 回目



金島 弘
(銚子 RC)
3 回目



吉谷 徳一
(習志野中央 RC)
2 回目



新井 ミエ
(習志野中央 RC)
1 回目

新ロータリアン（敬称略）



林 雅彦
(富津中央 RC)
商業銀行
5 月 7 日入会



今井 太志
(千葉南 RC)
建築業
6 月 1 日入会



藤井 良成
(千葉南 RC)
建築士
6 月 1 日入会



岸本 孝介
(柏 RC)
警備保障
6 月 13 日入会



長井 芽
(松戸中央 RC)
健康食品販売
6 月 14 日入会



土井 真一
(千葉幕張 RC)
建設業
7 月 3 日入会



宮田 元
(市原中央 RC)
私立学校幼稚園
7 月 3 日入会



泉水 秀一
(市原中央 RC)
印刷業
7 月 3 日入会



中村 健太
(成原中央 RC)
建築工事業
7 月 3 日入会



杉江 敏矢
(成原中央 RC)
建築工事業
7 月 3 日入会



赤澤 洋一
(柏 RC)
不動産・賃貸
7 月 4 日入会



平野 智美
(佐倉中央 RC)
建築
7 月 4 日入会



上水 博文明
(佐倉中央 RC)
ホテル
7 月 4 日入会



藤井 謙逸
(習志野 RC)
建築士
7 月 4 日入会



立野 嘉明
(新千葉 RC)
商業銀行
7 月 4 日入会



須藤 昭夫
(新千葉 RC)
旅行斡旋
7 月 4 日入会



石渡 亮仁
(新千葉 RC)
医療施設
7 月 4 日入会



宮野 哲郎
(新千葉 RC)
信用金庫
7 月 4 日入会



塚本 健太郎
(新千葉 RC)
印刷業
7 月 4 日入会



浅野 学
(新千葉 RC)
洋食料理店
7 月 4 日入会



山崎 克哉
(市原 RC)
化学工業
7 月 4 日入会



檜垣 昌宏
(市原 RC)
サウナ業(環境測定)
7 月 4 日入会



菱木 廣志
(小見川 RC)
燃料小売業
7 月 4 日入会



小林 良彦
(小見川 RC)
塗料販売
7 月 4 日入会



菊地 裕文
(成田コミニティ RC)
司法書士
7 月 4 日入会



諸岡 良和
(成田コミニティ RC)
和菓子製造
7 月 4 日入会



鈴木 慶夫
(八街 RC)
税理士
7 月 4 日入会



泉水 宏之
(八街 RC)
地方銀行
7 月 4 日入会



前田 崇
(習志野中央 RC)
広告代理
7 月 5 日入会



清水 良
(鎌ヶ谷 RC)
測量士
7 月 5 日入会



西崎 和治
(静浦 RC)
保険代理店
7 月 6 日入会



吉野 昌和
(静浦 RC)
宅配ドライパー開拓
7 月 6 日入会



秋葉 厚子
(静浦 RC)
ガソリンスタンド経営
7 月 6 日入会



片山 慎一
(旭 RC)
寝具小売
7 月 6 日入会



赤星 哲也
(君津 RC)
給排水工事
7 月 9 日入会



幸 克己
(八街 RC)
地方銀行
7 月 11 日入会



飯沢 卓司
(松戸中央 RC)
不動産販売
7 月 12 日入会



蝦名 哲
(茂原 RC)
葬祭業
7 月 12 日入会



久我 守正
(静浦 RC)
汚水処理装置 MD
7 月 13 日入会



富士田 勇介
(旭 RC)
広告企画
7 月 13 日入会



磯野 好広
(市原中央 RC)
葬祭業
7 月 17 日入会



渡邊 正宏
(新千葉 RC)
冷凍冷蔵庫機器
7 月 17 日入会



泉 京太
(柏 RC)
商業銀行
7 月 18 日入会



山崎 清美
(新千葉 RC)
商業銀行
7 月 18 日入会



茅野 昌義
(千葉南 RC)
自動車小売業
7 月 20 日入会



真木 学
(千葉南 RC)
普通銀行
7 月 20 日入会



西村 一郎
(市原中央 RC)
地方銀行
7 月 24 日入会



牛川 秀明
(木更津 RC)
為替銀行
7 月 26 日入会



横山 英夫
(木更津 RC)
電話事業
7 月 26 日入会



杉原 正幸
(柏西 RC)
地方銀行
7 月 27 日入会



小高 栄二
(八千代 RC)
銀行
7 月 27 日入会



芝崎 均
(君津 RC)
信用金庫
7 月 30 日入会



石渡 雄悟
(木更津東 RC)
商業銀行
8 月 1 日入会



藤野 宏治
(木更津東 RC)
土地・建物売買業
8 月 1 日入会



景山 富代
(館山 RC)
商業銀行
8 月 1 日入会



代田 治子
(館山 RC)
化粧品
8 月 1 日入会

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）出席・会員数報告（2018 年 7 月）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 数	会員数				
				2018 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	87.9	3	35	0	36	0	1
	市川東	100	4	42	2	42	2	0
	市川南	76	4	21	2	21	2	0
	浦安	89.6	3	44	1	44	1	0
	市川シビック	85.24	4	32	0	33	0	1
	浦安ベイ	71.42	3	15	0	15	0	0
	平均	85.03	3.50	31.50	0.83	31.83	0.83	2
第2グループ	船橋	85.94	4	30	0	30	0	0
	船橋西	85.15	4	41	7	42	7	1
	鎌ヶ谷	81.08	4	32	2	32	2	0
	船橋東	87.56	4	29	3	29	3	0
	船橋南	77.14	4	14	1	14	1	0
	船橋みなと	80.23	4	18	4	19	4	1
	平均	82.85	4.00	27.33	2.83	27.67	2.83	2
第3グループ	千葉葉	88.52	4	85	4	91	4	6
	新千葉	71.65	4	49	0	55	0	6
	千葉西	84.91	5	51	4	53	4	2
	千葉中央	86.31	4	31	0	32	0	1
	千葉幕張	85.81	4	36	3	37	3	1
	千葉東	77.64	3	28	2	29	2	1
	千葉若潮	71.26	3	32	1	32	1	0
	平均	80.87	3.86	44.57	2.00	47.00	2.00	17
第4グループ	千葉南	79.64	4	45	6	47	6	2
	市原	62.88	2	48	3	52	4	4
	千葉港	62	2	24	3	27	3	3
	市原中央	74.76	5	50	1	51	1	1
	千葉北	85.19	4	27	3	27	3	0
	千葉緑	100	2	23	1	23	1	0
	平均	77.41	3.17	36.17	2.83	37.83	3.00	10
第5グループ	木更津	83.13	3	28	4	32	5	4
	上総	66.67	4	15	0	15	0	0
	富津中央	65.85	4	33	1	33	1	0
	木更津東	84.57	4	47	3	47	3	0
	君津	95.32	4	58	4	58	4	0
	袖ヶ浦	87.23	4	24	4	24	4	0
第6グループ	富津シティ	79.6	4	15	1	16	1	1
	平均	80.34	3.86	31.43	2.43	32.14	2.57	5
	館山	86.6	4	46	3	46	3	0
	鴨川	87.14	5	34	5	34	5	0
	勝浦	88.23	2	39	4	43	5	4
	千倉	66.67	4	5	2	6	2	1
第7グループ	鋸南	90.47	3	14	1	14	1	0
	館山ベイ	67.86	4	22	0	22	0	0
	平均	81.16	3.67	26.67	2.50	27.50	2.67	5
	茂原	84.55	3	62	5	63	4	1
	東金	88.24	4	15	1	17	1	2
	大原	86.9	4	10	1	10	1	0
第8グループ	大多喜	76.18	3	7	1	7	1	0
	成田空港	74.13	3	32	0	32	0	0
	茂原東	85.76	3	22	1	22	1	0
	茂原中央	69.91	4	22	2	23	2	1
	大網	82.26	4	31	1	31	1	0
	東金ビュー	70	2	20	1	20	1	0
	平均	79.77	3.33	24.56	1.44	25.00	1.33	4

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 数	会員数				
				2018 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	89.64	4	40	3	40	3	0
	旭	71.3	4	45	4	46	4	1
	八日市場	69.37	4	37	2	40	3	3
	銚子東	82.7	5	29	2	30	2	1
	平均	78.25	4.25	37.75	2.75	39.00	3.00	5
第9グループ	佐原	75.54	3	50	0	49	0	△1
	多古	71.43	3	17	0	17	0	0
	小見川	76.5	4	24	0	26	0	2
	佐原香取	85	3	24	1	24	1	0
	平均	77.12	3.25	28.75	0.25	29.00	0.25	1
第10グループ	成田	74.64	4	72	5	71	4	△1
	八街	87.27	3	29	3	32	3	3
	印西	83.36	4	20	1	20	1	0
	白井	59.52	3	14	1	14	1	0
	富里	70.11	3	29	0	29	0	0
第11グループ	成田コスモポリタン	68.06	4	68	0	70	0	2
	平均	73.83	3.50	38.67	1.67	39.33	1.50	4
	柏	70.57	4	65	10	66	10	1
	我孫子	78.54	5	27	2	29	2	2
	柏西	81.79	4	67	3	68	3	1
第12グループ	柏東	74.62	4	41	9	42	9	1
	柏南	67.5	4	41	6	40	6	△1
	平均	74.60	4.20	48.20	6.00	49.00	6.00	4
	習志野	79.58	4	23	2	24	2	1
	八千代	86.77	4	51	0	51	0	0
第13グループ	倉	62.88	4	31	3	32	3	1
	八千代中央	86.3	3	22	1	22	1	0
	四街道	73.99	5	26	3	28	3	2
	習志野中央	72.54	4	49	4	50	4	1
	佐倉中央	58.33	4	22	6	24	7	2
第14グループ	平均	74.34	4.00	32.00	2.71	33.00	2.86	7
	松戸	95.73	4	58	0	59	0	1
	松戸東	90.63	4	47	0	47	0	0
	松戸北	84.87	4	40	0	40	0	0
	松戸中央	87	4	42	7	43	7	1
第15グループ	松戸西	84.48	4	29	0	29	0	0
	平均	88.54	4.00	43.20	1.40	43.60	1.40	2
	野田	83.95	4	52	7	52	7	0
	流山	80.95	3	14	3	14	3	0
	野田東	73.33	3	21	0	21	0	0
第16グループ	流山中央	88.86	3	23	2	22	2	△1
	野田セントラル	81.89	4	25	1	25	1	0
	平均	81.80	3.40	27.00	2.60	26.80	2.60	△1

クラブ数 83RC

2018 年 7 月 1 日	地区会員数	2,797
2018 年 7 月末日	地区会員数	2864
2018 年 7 月 1 日	地区女性会員数	189
2018 年 7 月末日	地区女性会員数	192

当月平均出席率	80.45%
増減	+67
女性会員増減	+3

ロータリーレート通達の都合により
ガバナー月信 10 月号の発送は
10 月 3 日を予定しております。

9 月のロータリーレート

112 円

お訂
正
び・

ガバナー月信8月号7ページに掲載された「地区委員長・地区委員」紹介に於いて、委員会名が誤っておりました。
お詫びして訂正いたします。
誤：グローバルプロジェクト委員会 正：グローバル事業補助金委員会

識字率向上月間特集

ベトナムの養護施設への文具の寄贈支援について（富津シティRC）

当クラブでは、昨年の11月に第三回目となるベトナムの児童養護施設・ホアビン社会福祉センターの子供達へ文房具品を贈る事業を行いました。今回の事業はベトナムの子供達の識字率の向上と視察を目的としています。

また今回は、ベトナムに赴任して活躍している元当クラブ会員を含めた5名の日本人の方達もご協力頂きました。

数日間の短い滞在期間でしたが、この方たちのおかげでスムーズに移動や食事ができて大変お世話になりました。ありがたかったです。児童養護施設・ホアビン社会福祉センターへの訪問では会場が設営され施設の関係者から感謝の挨拶があり、子供達からは歌や合唱、草笛等が披露され、とても一生懸命に歌っていた姿にとっても感動致しました。寄贈品の文房具（ノートとペン）も一人一人に手渡すことができました。子供達は元気に笑顔で受け取ってもらえたので嬉しかったです。施設の視察もさせて頂きました。

日本の学校のような感じで庭には遊具があり思っていたより充実した施設でした。ベトナム訪問の第1回から参加している秋山会員が新聞紙で兜を作ったり、折り紙で鶴を折ったりして子供達が大変喜んでいました。元会員と仕事の関係から知合い実はロータリアンであるという方も同行されその方が子供達と輪になって一緒にベトナムの伝統的な歌を歌う姿は、微笑ましい感じでした。今後の活動として、動植物や生活道具などの形を作る日本伝統の遊び「折り紙」は、日本を代表する文化であり手先の器用な日本人ならではの物かと思いますので、文房具を贈る事だけでなく子供達と一緒に折り紙教室などを行ってゆくのも良いのかと思います。

今回の事業は当クラブが国際奉仕をしたい、子供達の笑顔が見たい思いと元当クラブ会員がベトナムに長年赴任してこの国に恩返しをしたいとの思いから始まりました。今回、支援事業を行って一番嬉しかったのは現地で活躍している日本の方が5人も協力してくれて奉仕活動の輪が広がっていきそうに感じたことです。今回、地区補助金を活用し例年以上に支援できた事、そして様々な方のご協力の元ベトナムの子供達への支援活動ができた事に感謝申し上げます。ありがとうございました。



ラオス国へ識字率向上支援（千葉港RC）

地区補助金を活用して、ラオス国支援4年目の昨年度は首都ビエンチャン北部郊外にある比較的大規模なナーファイ中高等学校へ図書室の改装とNPO法人ラオスのこども（代表チャントソンさん：現米山学友会員）のご協力をいただき、日本の絵本等を250冊購入し、訳文シートを切り貼りして本校に寄贈いたしました。

今回の空き教室は比較的大く(2教室分)、壁紙の交換や棚や机の設置などを施し立派な図書室となりました。

私たちロータリアンの作業で一番大変なのが、250冊の絵本の翻訳作業です。各絵本にラオス語に翻訳された用紙が添付されてきます。それを日本語文の上に、切り貼りしていきます。本の内容によっては一冊2時間以上かかる場合もあり、気が遠くなるような作業(手抜き作業すると剥がれてしまいます。)ですが、各会員やご家族の協力のもとに約2か月ほどで完成いたしました。

日本の図書(主に絵本)は品質も良く、挿絵も美しく大変人気があります。もちろん地元のボランティア団体も参加して、多数のタイやラオスの本が寄贈されました。そして2018年2月13日に当クラブ鈴木会長、山崎会員、船木会員、他日本人協力者3名の計6名が参加して、盛大にセレモニーが行われました。

この様子は、ラオス国営TVが翌日のニュースで4～5分放映されました。これは4年目の継続支援が、次第に認知されてきた証ではないかと思われます。

今年度5年目の企画は(既に申請許可済)北部ルアンパパン(世界遺産)近郊のナヤン中学へ建設中の図書館への資材、設備の供与、絵本の寄贈を企画しております。

私たちの援助で、年内には完成予定であります。

2017-18ラオス支援プロジェクト(図書室開設・図書寄贈)



ビエンチャン北部ナーファイ中学校にて譲渡式開催(2018-2/13)



国際大会2019年6月1日～5日
第2580地区(東京)・第2790地区両ガバナー主催ジャパンナイト
2019年6月2日夜開催
場所：フェアモントホテルハンブルク

ハンブルクで一生の思い出をつくろう

2018-19国際大会推進委員長の萩原勇作です。今月号では今年度の国際大会の開催地であるハンブルクとジャパンナイトを皆様にご紹介したいと思います。

ハンブルクはヨーロッパの「世界への玄関口」とも称される独特な雰囲気をつたえた街で、ドイツ北部にある欧州最大級の港湾都市です。市内には船便で運ばれた商品を運ぶための運河が張り巡らされており美しい景色が広がっています。またビートルズがデビューした地であるなど多彩なエンターテインメントを楽しめる街でもあります。

残念ながら日本からのハンブルクまでの直行便はありませんが、乗継を活かしてヨーロッパの各都市に立ち寄るのはいかがでしょうか？北欧のヘルシンキやイギリスのロンドン、フランスのパリ、オランダのアムステルダムなど乗継可能な場所がたくさんあります。今年度はポルトガル・リスボン国際大会以来のヨーロッパ開催です。

ドイツハンブルクで一生の思い出を作りましょう。



ジャパンナイトで華やかに楽しもう

そして今年度は第2790地区の皆様のために特別なパーティをご用意しております。

例年「千葉ナイト」として開催していたガバナー主催のパーティが、東京(第2580地区)と合同での「2018-19ジャパンナイト」として開催が決定いたしました。

場所はアルスター湖に面したハンブルク随一の名門ホテルである「フェアモントホテルハンブルク」にて200名の規模で華やかに開催いたします。

東京地区のロータリアンと交流の出来る場や初夏のドイツを堪能できるフルコースや地ビールのテイastingなど皆様の思い出に残るジャパンナイトを開催いたしますので、ふるってご参加ください。

ジャパンナイトの詳細につきましては後日ご案内させていただきます。



RI2580(東京)松坂順一ガバナー
RI2750(東京・マリアナ諸島)服部陽子ガバナー



フランク・ホルヒ経済運輸大臣(ドイツ)

今すぐ登録すれば割引料金が適用されます

ハンブルク国際大会の登録はすでに始まっております。

12月15日までの早期登録が一番お得となっております。オンラインで簡単に登録できますので是非早めの登録をよろしくお願い致します。

大会ウェブサイト(riconvention.org/ja)から登録しましょう！

登録料

	ロータリアン
12月15日まで	\$395
2018年12月16日～ 2019年3月31日	\$495
2019年4月1日～ 大会最終日	\$595



【今月の表紙】 いすみ鉄道沿線の秋 (写真提供 渡辺新悟氏・郷土写真家千葉県大多喜町在住)

いすみ市・大多喜町を走るいすみ鉄道沿線は、のどかな里山の風景が広がり四季折々の景色を楽しめます。
平成30年9月23日(日)・24日(月)、大原はだか祭が開催されます。関東随一とも言われる「大原はだか祭」は、五穀豊穡・大漁祈願し、勇壮豪快な秋のお祭りです。詳細はいすみ市ホームページをご覧ください。
http://www.city.isumi.lg.jp/miryoku/bunka/matsuri/post_192.html

RI会長代理決定



さくら い けん じ
櫻井 権 司 様

(東京武蔵野ロータリークラブ所属)

生年月日：1947年12月15日生

マルチプル・ポールハリス・フェロー
ベネファクター
メジャードナー
米山功労者
ポールハリスソサエティー

勤 務 先：株式会社 ケンエンタープライズ 取締役
職業分類：老人福祉施設

〔ロータリー歴〕

1989年8月1日 東京武蔵野ロータリークラブ 入会
1993年～94年 東京武蔵野ロータリークラブ 幹事
1996年～97年 第2580地区 米山奨学委員会 委員長
1997年～98年 (財)米山梅吉記念館 評議員
2002年～03年 東京武蔵野ロータリークラブ 会長
2008年～09年 国際ロータリー第2580地区 ガバナー
2009年～10年 国際ロータリーモントリオール国際大会推進委員
2011年 RI.2670地区大会 会長代理
2012年～13年 国際ロータリー青少年交換委員会委員
2016年 国際ロータリー研修リーダー
RI.2630地区大会 会長代理
2017年 国際ロータリー研修リーダー
2017年 第1～第3ゾーンGETS/DTLSチームリーダー
2018年 RI.2650地区大会 会長代理

〔社会活動〕

現在 学校法人・井の頭学園藤村女子中高等学校 理事
現在 学校法人・東学園 評議員

伝統と未来



国際ロータリー第2790地区 2018-19年度 地区大会のご案内

1日目

10月27日(土)

ホテル ザ・マンハッタン〔幕張〕

12:00 受付
13:00 開会・点鐘
16:30 閉会・点鐘
17:00 RI会長代理歓迎晩餐会 受付
17:30 RI会長代理歓迎晩餐会 開会
20:00 閉会

2日目

10月28日(日)

ホテルニューオータニ幕張

8:30 受付
9:30 開会・点鐘
RI会長代理挨拶
10:45 特別講演 阿部 志郎
日本の誇り 祝言「高砂」堀田 正典
11:05 記念講演 村田 吉弘
11:15 昼食会・エクスカーション
12:20 記念演奏会 千葉女子高等学校オーケストラ部
12:50 大会議事 表彰・報告・発表等
13:30 閉会・点鐘
15:30 スーパー懇親会
16:00